

## 農薬の登録等に係る農林水産大臣からの諮問について（報告）

農林水産大臣は、農薬取締法（昭和23年法律第82号）第39条第1項の規定に基づき、農薬の登録、変更の登録、再評価等について農業資材審議会の意見を聴かなければならないとされている。

今般、イプトリアゾピリド及びジャパミリルアを有効成分として含む農薬の登録、ブロマシルを有効成分として含む農薬の変更の登録、インダノファン、クロルピクリン、テトラコナゾール及びピロキロンを有効成分として含む農薬の再評価について、農林水産大臣から諮問を受けた。各農薬の概要は、別添に記載のとおりである。

「農薬の登録、変更登録等に係る農業資材審議会の審議の進め方」（平成30年9月14日農業資材審議会農薬分科会決定（最終改正：令和4年6月22日））に基づき、それぞれの農薬について、下記のとおり、部会において専門的な検討を行うこととする。

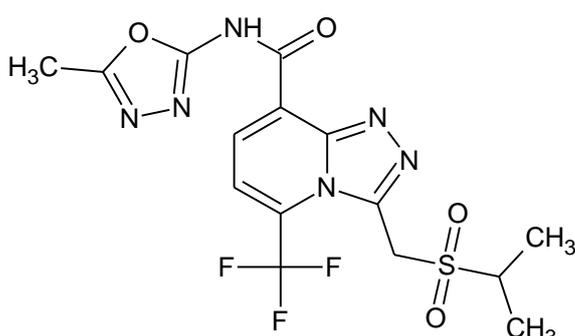
有効成分名	諮問理由	審議いただく部会
イプトリアゾピリド	登録	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
ジャパミリルア	登録	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
ブロマシル	変更の登録	農薬原体部会
インダノファン	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
クロルピクリン	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
テトラコナゾール	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会
ピロキロン	再評価	農薬原体部会 農薬使用者安全評価部会 農薬蜜蜂影響評価部会

## イプトリアゾピリド

## 1. 今回の諮問の経緯

令和6年10月1日に、申請者から提出された農薬取締法第3条第1項に基づく登録の申請を受理

## 2. 審議農薬の概要

名称	イプトリアゾピリド (iptriazopyrid)	
構造式		
用途	除草剤	
作用機作	<p>イプトリアゾピリドはアゾールカルボキサミド系の除草剤で ACCase 阻害剤や ALS 阻害剤抵抗性系統を含むヒエなどのイネ科雑草に卓効を示す。 (HRAC 分類：未分類)</p>	
登録状況	初回登録年	新規申請
	申請農薬数	1 (別紙1)
	適用作物	水稻
	使用方法	湛水散布、雑草茎葉散布等
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録なし
	欧州	登録なし

HRAC：除草剤抵抗性対策委員会

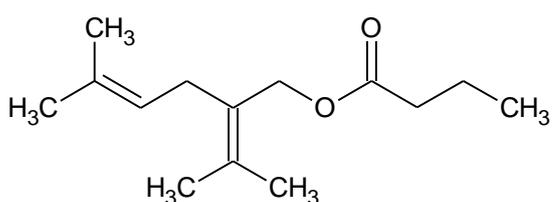
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

# ジャパミリルア

## 1. 今回の諮問の経緯

令和7年4月14日に、申請者から提出された農薬取締法第3条第1項に基づく登録の申請を受理

## 2. 審議農薬の概要

名称	ジャパミリルア	
構造式		
用途	交信かく乱剤	
作用機作	ジャパミリルアは合成性フェロモンであり、その効果は、交信かく乱による交尾阻害とその結果による密度抑制である。直接の殺虫活性はない。	
登録状況	初回登録年	新規申請
	申請農薬数	1（別紙2）
	適用作物	果樹類
	使用方法	ディスペンサーを対象作物の枝に巻き付け、または挟み込み設置する。
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録なし
	欧州	登録なし

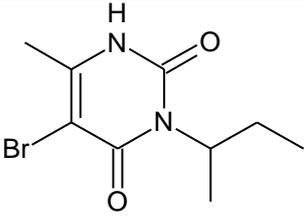
JMPR : FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

# ブロマシル

## 1. 今回の諮問の経緯

令和6年3月27日に、申請者から提出された農薬取締法第7条第1項に基づく変更の登録の申請（同法第3条第2項第11号に掲げる事項の変更）を受理

## 2. 審議農薬の概要

名称	ブロマシル (bromacil)	
構造式		
用途	除草剤	
作用機作	ブロマシルはウラシル系の除草剤であり、光合成のヒル反応を阻害し、枯死に至らしめる。 (HRAC 分類：5)	
登録状況	初回登録年	1965年
	申請農薬数	1 (別紙3)
	適用作物	温州みかん、樹木等
	使用方法	雑草茎葉散布等
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録あり
	欧州	登録なし

HRAC：除草抵抗性対策委員会

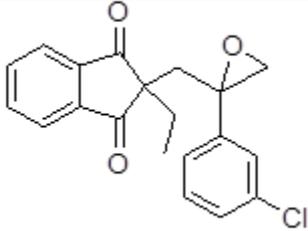
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

# インダノファン

## 1. 今回の諮問の経緯

令和6年6月13日～6月26日に、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

## 2. 審議農薬の概要

名称	インダノファン (indanofan)	
構造式		
用途	除草剤	
作用機作	<p>インダノファンは、非ホルモン型吸収移行性の剤であり、雑草の根部、幼芽部、茎葉基部から取込まれ、細胞分裂・伸長を阻害することにより雑草の生育を停止し、枯死させるものと考えられる。これは蛋白質及び脂肪酸の生合成の阻害によるものと推察される。</p> <p>(HRAC 分類：15)</p>	
登録状況	初回登録年	1999年
	申請農薬数	7 (別紙4)
	適用作物	水稻、小麦(秋播)等
	使用方法	湛水散布、雑草茎葉散布等
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録なし
	欧州	登録なし

HRAC：除草剤抵抗性対策委員会

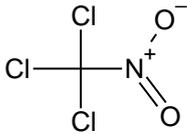
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

# クロルピクリン

## 1. 今回の諮問の経緯

令和6年3月14日～3月28日に、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

## 2. 審議農薬の概要

名称	クロルピクリン (chloropicrin)	
構造式		
用途	殺菌剤、殺虫剤及び除草剤	
作用機作	クロルピクリンは生体組織内のSH基を有する酵素を阻害することにより、土壌病害虫及び雑草等に効果を示すと考えられている。 (IRAC分類：8B)	
登録状況	初回登録年	1948年
	申請農薬数	16 (別紙5)
	適用作物	りんご、かんしょ、ばれいしょ、たばこ等
	使用方法	土壌くん蒸等
海外状況	JMPR	評価あり
	米国	登録あり
	欧州	登録なし

IRAC：殺虫剤抵抗性対策委員会

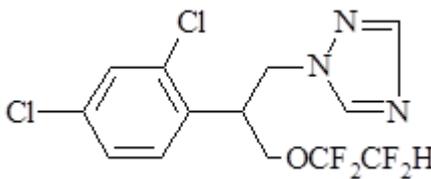
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

# テトラコナゾール

## 1. 今回の諮問の経緯

令和6年6月21日～6月27日に、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

## 2. 審議農薬の概要

名称	テトラコナゾール (tetraconazole)	
構造式		
用途	殺菌剤	
作用機作	<p>テトラコナゾールは、細胞膜の構成成分であるエルゴステロールの生合成の過程において、C-14 位脱メチル化酵素を阻害することにより、2,4-メチレンジヒドロラノステロールの脱メチル化を阻害し、菌類の正常な生育を阻害することにより殺菌効果を示す。</p> <p>(FRAC 分類：3)</p>	
登録状況	初回登録年	1998年
	申請農薬数	8 (別紙6)
	適用作物	てんさい、うめ、りんご、芝 (ベントグラス) 等
	使用方法	散布、無人航空機による散布
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録あり
	欧州	登録あり

FRAC：殺菌剤抵抗性対策委員会

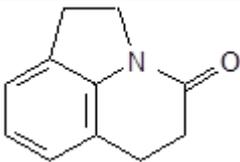
JMPR：FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

# ピロキロン

## 1. 今回の諮問の経緯

令和6年6月27日～6月28日に、再評価を受けるべき者から提出された農薬取締法第8条第3項に基づく試験成績等を受理

## 2. 審議農薬の概要

名称	ピロキロン (pyroquilon)	
構造式		
用途	殺菌剤	
作用機作	<p>ピロキロンは、ヒドロキシナフタレン還元酵素を標的とするメラニン合成阻害剤 (MBI-R) である。ヒドロキシナフタレン還元反応を阻害することで、シタロン及びバーメロンの合成が阻害され、最終的にはメラニン合成が阻害されることにより、いもち病菌の侵入糸がイネ体内に侵入する過程が特異的に阻害されると考えられる。</p> <p>(FRAC 分類 : 16.1)</p>	
登録状況	初回登録年	1985年
	申請農薬数	16 (別紙7)
	適用作物	稲、稲 (箱育苗)
	使用方法	散布、無人航空機による散布、側条施用等
海外状況	JMPR	評価なし
	米国	登録なし
	欧州	登録なし

FRAC : 殺菌剤抵抗性対策委員会

JMPR : FAO/WHO 合同残留農薬専門家会合

## イプロリアゾピリドを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
ー	ライゾニック S C

## ジャパミリルアを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
-	フジコナコン

## ブロマシルを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
23832	丸和ハイバーX

## インダノファンを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
20423	日農マサカリLジャンボ
22934	グラスガードフロアブル
22935	ガルシアフロアブル
23144	ライジンパワー1キロ粒剤
23145	S D Sライジンパワー1キロ粒剤
23355	ライジンパワージャンボ
23356	S D Sライジンパワージャンボ

## クロルピクリンを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
90	カヤククロールピクリン
5250	ドロクロール
5329	ドジョウピクリン
6909	クロピク80
9795	三井東圧クロールピクリン
17034	クロルピクリン錠剤
19557	南海クロールピクリン
20207	クロピクテープ
20749	カヤクダブルストッパー
21220	クロピクフロー
22162	ソイリーン
22163	三井ソイリーン
22960	ニッカクロールピクリン
22961	ニッカドジョウピクリン
23626	クロピクフローMN
24306	クロルピクリン錠剤 JM-MINAMI

## テトラコナゾールを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
20020	ボンジョルノ乳剤
20231	サルバトーレME
21617	ホクコーホクガードC顆粒水和剤
21915	フローラガードAL
22926	ホクコーホクガード乳剤
23861	ビゴールドフロアブル
24237	サルバトーレC水和剤
24866	ホクコーホクガード乳剤

## ピロキロンを有効成分として含む農薬一覧

登録番号	農薬の名称
15946	コラトップ粒剤5
17764	コラトップトレボン粒剤
19065	コラトップ1キロ粒剤12
20234	ピカピカ粒剤
20850	デジタルコラトップアクタラ箱粒剤
21870	コラトップ粒剤24
21871	コラトップスタークル1キロ粒剤
22279	デジタルメガフレア箱粒剤
23172	コラトップジャンボP
23294	クミアイコラトップ1キロ粒剤12
23295	クミアイコラトップ粒剤24
23926	クミアイコラトップ粒剤5
23722	デジタルミネクト箱粒剤
23889	コラトップ豆つぶ
24003	協友デジタルコラトップアクタラ箱粒剤
24004	協友デジタルメガフレア箱粒剤